



じゃ、どうやって

出せばいいの？

これまでビン、缶は不燃ゴミとして収集した後、缶は回収し、ビンは埋立処分していました。またペットボトルは可燃ゴミとして焼却処分していました。
これからは、埋立や焼却するゴミを減らすため、ビン、缶、ペットボトルなどを資源ゴミとして分別収集します。

ゴミの出し方は

次のようにして資源ゴミステーション（各行政区に1〜3か所）のそれぞれの専用コンテナ（かご）に入れていただくようになります。

ビン は必ずフタを取りはずして中身が残らないようよく洗う。

無色・茶色・その他に分け、色別に専用コンテナに入れる。

缶 はよく洗って缶専用のコンテナに入れる。空き缶の中にタバコの吸い殻などの異物を入れないこと。

ペットボトル は必ずフタを取りはずして中身が残らないようよく洗う。ラベルをはがす。ペットボトル専用のコンテナに入れる。



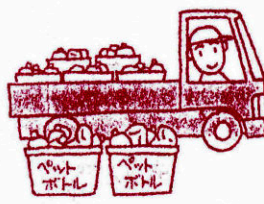
必ずフタ・シールを取る



ガラスビン



カン



ペットボトル

資源ゴミに

なるもの

ならないもの

ビン は異質のガラスが混ざるとすべてのガラスが使い物にならなくなります。資源ゴミとして出せるビンは、ジュースやお酒などの「飲料ビン」「ドリンクビン」、粉末コーヒービンやソースやドレッシングなどの食料ビンです。逆に資源ゴミとして出していけないビンは、化粧品のビン、農業のビン、薬ビン、クリスタルガラスのビンなどです。これらは飲料ビンや食料ビンと材質が違うためリサイクルできません。また、ガラス製品のコップ、灰皿、板ガラスも絶対に資源ゴミに出さないでください。これらは、燃えないゴミとして出しましょう。



化粧品のビン
耐熱ガラス
ガラス等
NO!!
ガラスビンに入れてはダメ!!



NO!!
ペットボトルに入れてはダメ!!